

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2007年7月23日

各 位

松愛会 兵庫歩こう会

第134回例会「播磨の雄峰 雄岡山・雌岡山へ」ご案内

記

集合日時：2007年 9月18日（火） 10時30分 受付開始：10時00分

集合場所：神戸電鉄 粟生線「緑が丘駅」改札出口

雨天対応：前日午後6時50分過ぎのNHK大阪の天気予報で兵庫県南部の午前、午後いずれかの降水確率が50%以上の時は中止します。NHK神戸のテレビしか見られない方は4月よりNHK大阪の予報を見られなくなりました。恐れ入りますがNTTの電話でご確認ください。前日の17時10分以降翌朝4時まで、今回は079-177へお電話ください。

コース：緑が丘駅(90m)～雄岡山(240m)～大皿池(150m)～雌岡山(240m)～小林池～神鉄 志染駅(125m)
距離：7km、時間：3h30m、標高差：150m 難易度：★★

注) 残暑が厳しいと思われるので、当初計画より歩行距離を短縮し、終着駅も変更しています。

服装：帽子（日傘）、底のしっかりした靴

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨具

費用：500円（参加費）

ワンポイント：この時期は残暑厳しいですので、十分の水分補給をお願いします。

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車

	阪急電車 神戸線					神戸電鉄 粟生線			
	梅田	十三	西宮北口	三宮	新開地	新開地	鈴蘭台	緑が丘	
特急	8:45	8:49	9:02	9:19	9:25	9:30	9:43	10:06	①
特急	8:58	9:02	9:14	9:30	9:36	9:46	-	10:21	②

注) 新開地駅での乗り換えは、進行方向の前側の階段へ。

①は鈴蘭台駅で粟生線に乗り換え。②は小野行き。

みどころ

雄岡山・雌岡山：この二つの山は六甲山系から少し離れた神戸市西区にあって、雄岡山（おっこさん、241m）、雌岡山（めっこさん、250m）と読む。大きさも形も瓜二つの山。遠くから眺めると子牛の角のように見えたので男牛（おご）女牛（めご）。それが雄子尾、雌子尾となり、やがて雄岡、雌岡になる。明石の名称の起こりともいわれる神話もある。雌岡山には牛頭天王を祀るので天王山とも呼ぶ。

金棒池：怪力無双の弁慶は、持っている金棒を雄岡山と雌岡山の横っ腹に突き刺し、担ぎ上げようとすると金棒がポキリと折れ地面にドスンと落ち、そこが池になったという。金棒池は金棒のように細長い形をしていて、二つの山の間に横たわっている。

神出神社：祭神はスサノオノミコトとその妻クシナダ姫。二神の孫にあたるオオクニヌシノミコトから八百余の神々が生まれ各地へ散ったので、「神出」の名が付いたともいわれる。雌岡山は昔から牛頭天王を祀っていたため、麓の氏子たちは「天王山」（てんのはん）と親しみを込めて呼ぶ。

参加は自由です。現地で参加の受付をします。初めての方もご参加ください。

【緊急連絡先】 久保(当日のみ 090-7348-0815)、三上(080-3106-8035)